



制作：小谷悠、野田幸裕

監修：鍋島俊隆

平成21年9月24日（木）那覇市久茂地小学校 「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」 の「くすり教室」を開催

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構は、国民にくすりを安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にもくすりのことを知っていただく講演会や体験実験を行っています。

名城大学薬学部松本友里恵さんのご両親のご尽力によって、平成21年9月24日（木）、那覇市久茂地小学校にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の「くすり教室」を下記の内容で開催しました。当日は、小学生6年生45名が参加しました。

今回はNPOアイエイチエムエージャパン 野口哲英理事長、血液を大切にする会 高尾精一理事に参加を頂きました。

講義と体験実験は、小学生ばかりでなく、小学校教師にも大変分かり易かったと大好評でした。本活動は、地元新聞社にも取り上げられました。



那覇市久茂地小学校における「くすり教室」

日時：平成21年9月24日（木）13時40分～15時30分

場所：那覇市久茂地小学校

内容：

- ・第一部「じっけん」を始める前のお話し

くすりをどのように飲んだら良くきき、副作用を防ぐことができるか、名城大学薬学部大学院生の松本さんが漫画スライドを使ってわかりやすく説明しました。

- ・第二部：「じっけん」

小学生は7グループ（1グループ6～7名）に分かれ、お話の内容をより理解できるように、NPO J-DO 理事長鍋島俊隆を中心に、中程通次郎副理事長、成瀬忠亮理事、小松修一理事、野田幸裕会員、および名城大学薬学部大学院生松本友里恵が、小学生と共に実験を行いました。

<じっけん項目>

1. どうして「カプセル」になっているのだろうか？
2. 「ざやく」ってなんだろう？
3. コップ1ぱいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
4. コップ1ぱいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？



5. くすりを「お茶」で飲むとどうになってしまうの？